

< 修正版 >

平成12年 4 月 29 日
原子力安全対策課
(1 2 - 1 6)
< 4 時 50 分資料配付 >

美浜発電所 2 号機の発電機自動停止について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所 2 号機（加圧水型軽水炉；定格出力 50.0 万 kW）は、本年 4 月 7 日、化学体積制御系配管からの漏えいにより発電を停止していたが、原因調査および対策工事が完了したので、4 月 28 日 19 時 26 分、発電を再開した。

その後、定格出力に向け出力上昇中のところ、4 月 29 日、2 時 24 分、電気出力約 20 % で、発電機の自動電圧調整器（A V R）の故障を示す警報（A V R 不足励磁 他）が発信し、発電機の電圧が 17 K V から 15 K V に低下していたため、電圧の回復操作を行っていたところ、2 時 38 分、「発電機界磁喪失リレー」の信号により発電機が自動停止し、原子炉も自動停止した。

原因については、現在調査中である。

なお、この事象による環境への放射能の影響はない。

（ I N E S の暫定評価尺度の推定）

基準 1	基準 2	基準 3	評価レベル
—	—	0	0

概略系統図

